

常盤中学校だより

令和4年度第 1号

令和4年4月13日

- 学校教育目標 「学び合い 支え合って生きる」
- チャレンジ目標 「気持ちよい挨拶・心磨く掃除・時間厳守」
- 生徒会スローガン 「Infinity(無限大)∞
～一人でできないことでも、みんなとなら～」
- 常盤中校区でめざす子ども像 「地域を愛し、心豊かにたくましく生きる子ども」



令和4年度がスタートしました

4月8日（金）に着任式、始業式、入学式を無事に終え、令和4年度がいよいよスタートしました。この度の人事異動で17名の教職員が着任し、総勢49名の教職員（市職含）で生徒の学びと育ちを指導・支援してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

常盤中学校では、「**学び合い 支えあって生きる**」を学校教育目標としており「生徒、保護者、地域、教職員が共に学びあい育ちあう学校づくりをめざしています。

そこで、この目標を達成するために、始業式で、生徒には2つのことを話しました。一つ目が、「チャレンジ目標の徹底」です。

チャレンジ目標 <〇気持ちよい挨拶 〇心磨く掃除 〇時間厳守>

このチャレンジ目標は、常盤中学校の伝統であり、生徒がこれから進路選択をする際に確実に身に付けておく必要があること、また社会で自立するためにも大切なものであることを伝え、全校で徹底して取り組んでいこうと話しました。

二つ目が、「当たり前前に感謝する」です。

今、私たちの周りは、あまりにも当たり前になってしまい、ありがたさを感じないことにあふれています。しかし、そのどれもが当たり前でないということを、この度のロシアによるウクライナ侵攻の話から伝えました。毎日のニュースで、幼い命がなくなったり、自分の国が攻撃され他国に避難する人々の様子が映し出されており、「ご飯が食べられること」「帰る家があること」「家族がいること」「勉強かできること」「仲間がいること」など、こうした私たちが「当たり前」と思っていることに「感謝」し、一日一日を大切にしてほしいと話しました。

今年度、保護者、地域の皆様方には、これまで同様のご支援・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

入学式

4月8日（金）入学式を挙行了しました。

本年度の新入生は181名で、全校生徒は529名、宇部市内で最も生徒数の多い学校になります。

入学式には、残念ながら在校生の参加はできませんでしたが、初々しい表情の新入生は立派な態度で式に参列していました。

また、新入生宣誓では、「仲間を思いやり、理解しあえる関係を築き、これからの厳しい社会に立ち向かい、よりよい社会に変えることができる人になれるよう精進していく」という力強い言葉を代表生徒が述べました。

校長式辞からは、新入生に対し『地域を明るく元気にすること』と『夢をもち、自らを鍛えること』の2つの言葉を送りました。中学校3年間の中で、しっかりと夢を描き、挑戦し、社会で自立できる力を身に付けることができるよう全力で取り組んでほしいと願っています。

